

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp

みどり市の自然に親しむ 親子つり教室

7月17日(土)市内3公民館主催の親子つり教室が始まり、両毛漁業協同組合(両毛漁協)の協力のもと、第1講は座学で釣りについて学びました。参加者は親子合わせて40人以上!大人気だったのがうかがえます。子どもたちに参加した理

親子つり教室

由を聞いてみると、「魚が大好き」、「釣りをしてみたかった」、「もっと上手く釣れるようになりたい」等さまざまでした。

座学は2部屋を使って行われました。大部屋では講師がみんなの前で話し、小部屋ではZoomを使い、



▲上手に釣れました♪

大部屋の様子
が流され、リモートでの受講となりました。前半は釣りのルールや釣り券を買いなないといけな
いこと等が話されま
したが、子どもにとっては若干
難しかったようです。特に、小部屋の方はスクリーンだったせいか、実際に目

の前で講師の方が話をしている大部屋より集中できない感じでした。でも後半で魚当てクイズや釣り糸の結び方になると、子どもたちは目を輝かせて夢中になっていました。

第2講は8月1日(日)に開かれ、実際に東町小夜の川の川での実地体験です。座学で学んだことを活かし、バッチリ釣り上げてほしいですね。

この日は天気にも恵まれ、23組の親子が参加しました。真夏の強い日差しの下でしたが、川の水はひんやり冷たく気持ち良さそうに、前回の座学で作った仕掛けを使い、ピストン釣りを楽しんでいました。

自然相手の釣りです。簡単には釣れないかなと思っ
ていましたが、あちらこちらで釣り上げている様子が見られました。お昼の休憩時には、参加者全員にヤマメの塩焼きが配られ、大人も子どもも美味しそうにかぶりついていました。午後
も引き続きピストン釣りを



▲実践の前に魚を学ぶ

体験。午前中に比べると当
たりは少なかったものの、座学で学んだ魚がいそうなポイントを各々が探し、釣りを楽しんでいました。最後は皆で釣り上げたオイカワやアブラハヤなどの魚を観察し、少人数のグループに分かれ、放流しました。
今回の講座で釣りの知識や楽しさを学べたことはもちろんですが、地元自然资源の良さに改めて気づけたのではないのでしょうか。
最後に両毛漁協の皆さんが参加した親や子どもたちに気さくに話しかけたり、楽しそうに教えてくれたのがとても印象的でした。

自分で考えて挑戦！

楽しくプログラミングを体験

文部科学省の学習指導要領改訂で、昨年度から小学校でのプログラミング教育が必修化されました。プログラミング教育は、物事を順序立てて考えて解決する論理的思考を養うことを目的としており、すでに群馬県内でも多くの教室が開かれています。

午前の小学校低学年向け教室では、プログラミング的な考えを感覚的に体験してもらおうと、市内41組の応募の中から抽選で選ばれた10組の親子が参加しました。

スタート位置からできるだけ少ない命令で、障害物を回避してゴールを目指します。

どの親子も試行錯誤しながら夢中になり、所定の90分はあっという間に過ぎました。

続く午後の高学年向け教室にも18人の5、6年生が参加し、「P I E C E」（ピース）というプログラミング教材を使い、講師が出す問題を解決する機械を作りました。

楽しく問題解決力や論理的思考を養えるプログラミング教育の今後と子どもたちの未来に期待します。



▲爆弾をよけて進めるように



▲これを繋いでみようかな

色々な開催方法を考える

文化祭実行委員会

例年より1ヶ月遅い令和3年度みどり市笠懸町地域文化祭実行委員会が7月28日(水)に開催されました。

それぞれ部会ごとの部屋に分かれ、Zoomを使い、リモートで行われました。

新型コロナウイルスの感染状況が見通せない中、慎重な協議がなされました。今年度の文化祭は、公民館や地域で活動する団体や

個人の成果発表の機会とすることを最優先とし、飲食を伴う模擬店の中止や、集客を目的としたイベントを抑えるなど、感染リスクの高い内容は控え、人の流れを抑えた内容にすることが示されました。

実行委員長には高野富由美さんが選ばれ、テーマは次の通りに決定されました。

★メインテーマは、

「参加から参画」そして新しい仲間づくりへ

◆サブテーマは、「みんなの思いを乗せて」です。

文化祭の日程や開催方法については、①部門ごとの分割開催、②全体を3月に延期し開催、③開催を見送る(中止)の3案が提示され、各部会で協議されました。

部会後には代表者会議が行われ、各部会の意見が報告されましたが、意見が割れ、話し合いが行われませんでした。その中で、新たにパル

で3部門同時開催の案が出されました。パルでの開催が可能であるか検討することで、閉会となりました。警戒度が上がらないことを願うばかりです。



▲リモートで各部屋をつなぐ

集中！真剣な表情で勉強

こづみんかんdeスタディ

毎年恒例の「こづみんかんdeスタディ」が2年ぶりにみどり市内の小学生や中学生を対象に7月27日～30日、8月3日～6日の午前部、午後部で行われました。これは、笠懸公民館と大間々の多世代交流館、東公民館の3か所の施設を開放して勉強する場所を提供するもので毎年好評となっています。

笠懸公民館では、初日から30人前後の子どもたちが参加していました。



▲多くの子どもたちが参加

子どもたちは涼しい部屋で地域ボランティアの大人や学生が見守る中、もくもくと夏休みの宿題や自主学習をこなしていました。時折ボランティアの人が問題の解き方のアドバイスをしていました。

お弁当を持って1日参加する子もいて、計画的に過ごしていました。小学生の女の子が「親に言われて来たのではなく自分から参加した」と話してくれました。

正しい知識で正しく恐れる

高齢者大学第2講開催

2年ぶりに開講したみどり市笠懸地域高齢者大学の第2講が7月16日(金)グリーンホールPALにて開催され、122人が受講しました。群馬パース大学木村博一教授を迎え、現在、世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスを題材にし、約1時間の講義と質疑応答が行われました。

ウィルスや感染症全般の基礎的な話から始まり、新

型コロナウィルスの発生してからの経過や感染の現状、PCR検査のこと、新型コロナウイルス感染症の特徴などをデータを示しながら、わかりやすく、丁寧に説明していました。

また、SNSなどで新型コロナウイルス感染症やワクチンについてのデマ情報や拡散されていることにも触れ、「誰もが適切な感染症の知識を利用して対策を

コラム豆電球



カメラを向けられると、なぜかVサインをしてしまう。このVサイン、もともとはビクトリーのV、つまり勝利を表すサインだった。なぜそれがピースサインといわれるようになったのだろうか。

初めてVサインを出した人は諸説あるが、第二次世界大戦時のイギリスの首相ウィンストン・チャーチルと言われている。人前でVサインを出すのが得意だったようだ。

1945年8月。米軍機が日本に原爆を投下したと

していただきたい」と話していました。

中止のお知らせ

8月24日(火)第3講「脳若マスター！脳の若返りにチャレンジ」と9月17日(金)第4講「笑いで地域に恩返し」は新型コロナウイルスの感染状況が悪化したため、中止となります。

の一報を受けたチャーチルは、いつものように記者団に向かって得意のVサインを出した。「勝利のVサインですわね」と聞いた記者に向かつて、チャーチルはこう言った。「いや、これは平和(ピース)のサインだ」「なぜ、それが平和のサインなんですか?」「世界の平和はこの二つ。広島と長崎に落とされた原爆によってもたらされるからだ」つまりピースサインの二本の指は広島と長崎を指していたのだ。

二度と繰り返されぬよう、二本指を日本に置き換え、平和の祈りに相応しいサインなのかもしれない。



▲資料を使い説明する木村先生

体を動かすの楽しいね!

お母さんと一緒教室

第2回「お母さんと一緒教室」が7月16日(金)笠懸公民館の音楽室で開催されました。

今回は楽しく体を動かそう「リトミック教室」です。まだ慣れなくてママのそばから離れない子もちよっぴりいましたが、根岸先生の元気な声は、今日も子どもたちの心を動かします。

こんと座って、おとなしくお話を聞いていました。休憩をはさんでから、さありトミック体操です。

アンパンマン体操から始まり、親子一緒になって、飛んだり跳ねたり、たくさん汗をかきました。我が子と共に手や足を伸ばし、体操するお母さんの額に光る汗が笑顔と共に輝いていました。子どもたちもすっかり打ち解けて部屋の中を走



▲みんなの笑顔があふれる

り回り、先生は大忙しです。楽しく遊んだ後は、公民館の庭に出て汗をぬぐい深呼吸。梅雨明け宣言と共に「リトミック教室」は終了となりました。

延期を経てようやく開催!

利用者の会総会

7月30日(金)笠懸公民館においてみどり市笠懸公民館利用者の会(上山利夫会長)の令和3年度総会が開かれました。1テーブル1人とするなど感染予防対策を万全に行われました。

来賓として中山館長の挨拶のあと、総会成立宣言が加藤副会長より行われました。138団体に通知を出し、委任状69通、出席者30人(理事10人を含む)で合計99人となり、総会は成立しました。続いて総会役員の選出

が行われ会長が議長に選出され議事が進められました。令和2年度事業報告や決算報告、および会計監査報告について。また令和3年度事業計画、令和3年度収支予算の報告があり、全ての議案が承認されました。

防災を考える⑩

避難所

土砂、浸水災害の危険があれば、迷わず避難! 新型コロナウイルスが心配されますが、災害の危険がある場所にいる人は、まず避難! 避難とは避難所に行くことではありません。避難とは災害を避けること、災害を避け安全な場所に行くことです。日頃から避難場所と避難方法を考えておきましょう。

まずは避難場所の選択です。①地域指定避難所・みどり市が指定した避難所、公民館、地区公民館、学校、体育館など開設状況を事前

に確認してください(水、食料、マスク、消毒液、毛布、常備薬などは自分で用意しておく)と安心)。②友人、知人宅、ホテルなども(近くの安全な親戚や知人の家など)。やむを得ず、車中泊をする場合は、安全な所へ駐車して避難中は後部座席など水平な所で、水分補給や適度に体を動かしてエコノミークラス症候群などに注意してください。移動中に洪水に巻き込まれる危険性もあるので安易に選択しないでください。

もしもの時に冷静に行動できるように、日頃から災害時の行動を家族やご近所で話し合い備えましょう。



▲議事を進める上山会長

こどもまつり中止決定

令和3年度笠懸地域こどもまつり第1回実行委員会が7月8日(休)開催されました。こどもまつりは例年、笠懸祭りと同日に開催し、地域の子どもたちと青少年育成団体が交流しながら協力し、子どもたちに体験学習をもらうイベントです。

この日は各団体から選出された実行委員から意見を聴取し、今年度の開催の可否について話し合いました。まずは役員の選出です。

- ・実行委員長 阿左美 文雄 (子育連)
- ・副実行委員長 田中 由郎 (青少推)
- 山崎 成一 (市P連)

(敬称略)

役員が選出された後は阿左美実行委員長を中心に、話し合いが進みました。「県内の感染者がリバンドする可能性もある。今年度は中止にして来年度の企画を

練るのはどうか」「子どもの安全を確保できない」など、中止の意見が多数を占めました。

イベント内容や各団体の状況、新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、今

年度もこどもまつりは中止とすることで意見がまとまりました。今後は来年度の開催に向け、「コロナ禍のこどもまつり」の内容を協議していく予定です。

惜しくもこどもまつりは2年連続の中止となつてしまいました。コロナ禍の新しいこどもまつりが開催される日を楽しみにしています。

「懇談会」で声を届ける

みどり市笠懸公民館利用者の会 Vol.7

昨今の新型コロナウイルス禍の中では、以前のように「つどう・まなぶ・むすぶ」活動が大幅に制限を受けており、なかなか思い通りの活動ができない環境下にあることが非常に残念です。

さて、笠懸公民館では、利用者の公民館に対する意見や要望を反映させるため毎年11月頃に、公民館と利用者の会との共催で「利用者懇談会」を開

催しています。テーマは、その時々状況に合わせて利用者の会理事会で話し合つて決めていますが、「公民館を考へる」テーマが多く取り上げられてきました。

懇談会では、各団体・サークルの代表者と利用者の会の理事とが、公民館職員と一緒に、公民館活動で利用者が抱える問題や改善策を自由に意見交換しています。

そして、利用者の会では、出席者からの多種多様な意見や要望について集約します。理事会の中で盛んに議論を行い、対応が必要と判断したことについて、「利用者が楽しく、充実した公民館活動を送れるように」を念頭に置き、公民館に対しても支援・協力を求めて現状改善への働きかけをしていくことが主な役割です。このことは結構大変ですがやりがいを感じさせてくれる作業でもあります。

利用者の会では、年中無休で理事さんの募集を行っています。志ある方は自由にご応募ください。もう手を挙げて歓迎します。



▲過去の懇談会の様子

公民館喫茶コーナー 

ぺちやくちゃ

休業のお知らせ

新型コロナウイルス感染症

感染防止のため

当面の間、営業を

お休みします。

ご理解とご協力を

よろしくお願いいたします。

●問合せ先

みどり市社会福祉協議会 (76-4111)

今年度はじめての全体会

第1回社会教育委員会会議

新型コロナウイルスの影響で延期になっていた第1回みどり市社会教育委員会会議が8月3日(火)に開催されました。

新たに委員となる2人へ保志教育長から委嘱状が交付されました。

令和3年度の社会教育課の職員体制や予算、社会教育課所管年間行事予定と令和2年度の活動実績が報告

されました。コロナ禍のため、県の新任社会教育委員研究や東毛地区社会教育委員研究会などはリモートでの開催となりました。

11月に予定されている第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会は参加予定です。

また今回の会議の中で、草木湖マラソンに関する報告もありました。今ま

でのコースは県道を北上し、国道122号線を南下し、草木湖を1周してしました。しかし、以前から国道122号を南下するのは危険を伴うとの指摘があり、昨年度コロナ禍で中止となったことをきっかけに、実行委員会での話し合いを経て、コースをリニューアルしたそうです。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、リニューアルしたコースを選手たちが走っている姿を想像するとワクワクしますね。

2区老人会 公民館清掃

笠懸町第2区老人会(高草木好一会長)は、7月31日(土)2区公民館の清掃を行いました。コロナ禍で活動が制限される中、早朝より約40人の会員が汗を流しました。

ホール、トイレ、玄関と清掃箇所を絞り、重点的に

磨き上げていました。久しぶりに会ったという人たちが三密を避けながら近況を話し合う姿も見受けられました。

清掃終了後、高

草木会長は「暑い中、清掃活動にご協力いただきありがとうございます。おかげさまで見違えるようにきれいになりました。コロナ禍で老人会の活動が思うよ

うに進みませんが、皆さんの使う公民館です。これからも、大切に使用していきたい」と皆さんのご苦労をねぎらっていました。



▲協力して隅々まできれいに

笠懸公民館を使ってみましょう!



みどモス

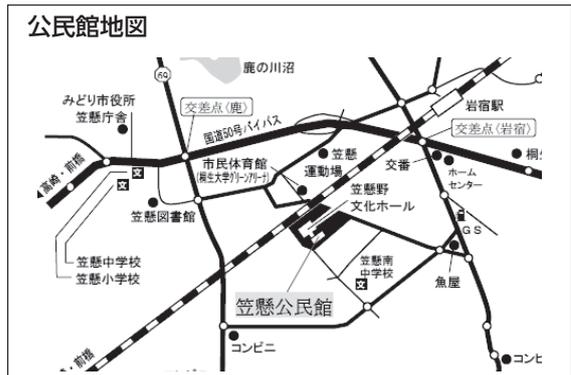
公民館には、サークル活動室や和室、交流ホール、ギャラリー、こどものお部屋、音楽室などいろいろな部屋があります。これらの部屋は、団体・サークル活動(原則7割以上の方が市内在住・在勤・在学の団体・サークル)はもちろん、個人の学習活動にも無料で利用できます。サークル活動や会議、学習会、学習成果の発表やイベントなど、活動や目的に合わせて自由に使えます。また、交流・くつろぎの場として交流ロビーや喫茶コーナーもあります。

部屋を利用するには予約が必要です。利用希望日の前月から予約できますので、受付時間内に来館のうえ予約してください。(個人の利用は、利用日の3日前から)部屋の空き状況を確認した後(空き状況の確認は電話でもできます)、申込用紙に必要事項を書き込むだけで予約できます。(毎年度はじめての利用の場合は利用調査表を提出していただきます。)

ただし、営利・政党・宗教活動を目的とする利用などは、会場や備品を提供できない場合もありますので、職員にご相談ください。

詳しくは、笠懸公民館までお問い合わせください。

- 《受付時間》 火曜～金曜 9:00～20:00
土・日曜・祝日 9:00～17:00
- 《開館時間》 火曜～土曜 9:00～22:00
日曜・祝日 9:00～17:00
- 《休館日》 毎週月曜日 年末年始(12/28～1/4)
臨時休館



みどり市笠懸町阿左美1581-1 Tel.76-2211

こえの ひろば

投稿

東京オリンピック

FUYUMI

コロナ禍の中、開催が危ぶまれ、1年遅れの東京オリンピック。世界中の選手が夢の舞台に向けて日々、私たちには計り知れない鍛錬を積んできました。

今大会はさまざまな競技



このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

で世界中の人々の心に感動と勇気を与えてくれ、選手への思いが伝わってきて涙なくしては、見られませんでした。そんな中、日本勢はメダル数、過去最多の58個です。その内訳は金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個と素晴らしい成績を収めました。

今回、世界中に配られたメダルは、33競技で339種目、金銀銅合計1080個に。たくさん感動と勇気がありました。

過去の公民館だよりを 見てみませんか？

過去に発行した「かさかけ公民館だより」を、みどり市ホームページで見ることができます！
ステイホームなどで時間があるときに見てみましょう♪



みどモス

過去の分を見るためには、スマートフォンなどで上記QRコードを読み取るか、インターネットで「かさかけ公民館だより」と検索してください。

笠懸短歌サークル

七月例会より

ガソリンの価格は夫の血圧と同じ値と高きをなげく
炎ゆる赤グラジオラスを床に活け籠る雨の日シヨパンを聞きぬ
梅漬けは今年が最後と思ひつつ紫蘇をたっぷり入れて漬けたり
三つほどの用がさげばけず軋みをり日々メモリーが欠けゆく脳か
五輪より孫の運動会見たいとふ投稿読みて三度うなづく

上村 征子
久保田茂子
近藤ふさ子
関口 定夫
平山 勇

投稿

公民館の本質①

上山 利夫

現在、公民館で提供されている学習機会の多くは、「趣味・けいこ」と中心とする「教養の向上」という個人的な欲求の充足に関わるものです。個人の学習要求に応える学習機会を提供することは、人びとの自発的・主体的な学びを尊重する生涯学習の立場から非常に重要なことです。しかし、こうし



た公民館のカルチャーセンター化の傾向が強まる一方で、近年、地域づくりの拠点としての役割の低下が懸念されています。そのことが社会教育施設としての公民館の存立基盤を危うくし、公民館のコミュニケーションセンター化や指定管理者への委託等の状況を全国各地で引き起こす大きな要因ともなっているのではないのでしょうか。公民館事業の特徴は、公民館で学んだ住民がその成果を、個人の生活だけではなく、地域へ還元するところにあります。そこにカルチャーセンターでの学びとの大きな違いがあるのです。そのこと

投稿募集

身のまわりの出来事や日ごろ感じていること、公民館に関するご意見や感想など、なんでもお気軽にお寄せください。

◇本文 (400字以内) ◇しめきり 毎月10日

◇宛先 笠懸公民館

(原稿は、郵送、ファックス、メールなどでご提出ください。)

※紙面の都合により掲載できない場合があります。



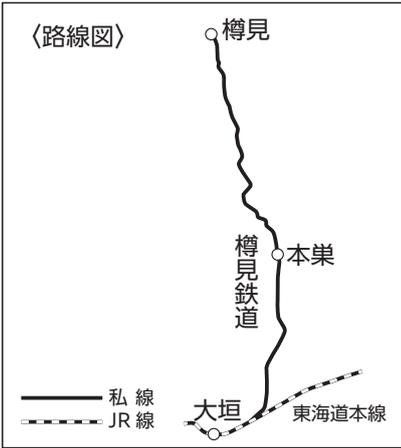
投稿

列車にゆられて(42)

野利 哲

岐阜県にある樽見鉄道は東海道本線の大垣駅から樽見駅までの34.5kmを約1時間で結んでいます。起点の大垣には続日本100名城で知られる大垣城があります。駅から歩いて10分位の地であり、さらに10分歩くと「芭蕉奥の細道むすびの地」となり、時間があればぜひとも訪ねたいものです。

列車は大垣駅を出ると樽見鉄道の本社のある本巣駅までのんびりと軽やかに田園地帯を走ります。本巣駅の1つ先の織部駅から車窓



が一変します。根尾川に沿っていくつものトンネルをくぐり、橋を渡り流れに沿って樽見へと線路は続きます。難読駅の日当駅周辺は絶景ポイントのひとつで、さくらの時期には大勢の人でにぎわいを見せるようです。水鳥駅の近くに、明治24年に起きた濃尾地震の国指定特別天然記念物「根尾谷断層」が保存されています。終点の樽見駅周辺は静かな集落です。帰路、乗り合わせたお年寄りの話では「これから本巣まで買ひ物です。樽見では足りないものがあるので、でも、市から交通費の補助があるので助かります」と話していました。

雷鳴の音が轟くコロナ禍を
ジーンズで作作りしバッグ夏稽古
風鈴の音のかるきや露地の奥
昼酒を猪口に一杯大昼寝
梅雨明けや木綿の敷布ほしにけり
久の面真剣勝負の夏稽古
終の地に妻と寄り添ひ鰻焼く
濃あじさい絵画教室レッスス日
勝馬の一着の差は鼻の先
のどぼとけ鳴らして夫の大昼寝
終り無き草取りはじめ茶庭かな
梅雨明けや抱っこをせがむ長寿犬
脱走の猫を探して夏の暗れ
独り居や隣の社に蝉の声
目高飼ふ妻に文句はありません
水草の花を咲かせる小蹲ひ
印幡沼はちすの池はまだ蒼
ギヤマンの器に浮かぶ小紫陽花
賑やかに流し素麺食む至福
麻を縫ふ簡単服に仕上げたり
孫集め庭花火する若夫婦
夏の展覧官の皿を頂戴す
藍浴衣娘が持ち来る日曜日
庭で待つ猫に侘びるや夏の朝
子らを連れ茅の輪くぐらす夏祓
焼鳥賊の祭りが恋し夏の宵
絡繰りの人形制作夏館
かたつむり子らのポッケに雨宿り
貝風鈴の子らの土産を吊しをり
秩父路や浴衣の妻に惚れなす
七十路の吾の寝冷へを諭す母
蹲ひをたっぷりつかふ夏庵
古里や鶴匠の技の綱捌き

四季の会 六月句会



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|-------|------|-----|------|------|----|
| 佐藤由美香 | 窪田友美 | 高野春蝶 | 糸井佳醉 | 高野光詢 | 窪田劍邦 | 小林狐一 | 前原紫蘭 | 中谷邦女 | 小林華笑 | 家住紫香 | 佐藤小春 | 東宮春水 | 金井漢江 | 川岸星漢 | 吉田和義 | 金井英磨 | 糸井初音 | 徳田夕子 | 横倉雅 | 榎沢春蘭 | 韓百紅 | 須田仙寿 | 糸井梅光 | 村田紅蘭 | 村田小町 | 童鳥海 | 小此木和音 | 新羅光海 | 冠二郎 | 宇野勘大 | 石原青蓮 | 金月 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|-------|------|-----|------|------|----|

ちょっと一息



近年はインターネットの普及により、とても便利になった。スマートフォンが普及し、パソコン並の機能が簡単に持ち歩けるような時代だ。仮想空間でのリアルなゲームやコミュニケーションでさえも今やネットを使えば世界中の多くの人と知り合える時代になった。しかし、便利なツールは使い方を一歩間違えれば、とんでもない問題を引き起こしかねないものだ。便利になる代償として失われゆくものもあるということを考えなければならぬ。

情報の伝達速度が速いということが時代の流れを早くしているのかもしれない。若者に流行りの音楽も、音符に歌詞を詰め込んだる楽曲が多くなった気がする。これも時代を象徴するものかもしれない。

昔のことを研究し、そこから新しい考え方や知識を得るといふ温故知新も大事にしたいものだ。

(KAZU)